

### 「ナポリ市との姉妹都市盟約」

鹿児島市とイタリアのナポリ市の親善は、海を隔てて火山がそびえている風景がよく似ていることから、昭和30年11月、当時の市長が鹿児島市の写真をナポリ市長に送ったのがきっかけでした。

35年4月、当時の市議会全員協議会で「ナポリ市との姉妹都市盟約が実現することになった」との報告があり、両市での宣言発表や盟約の日取りなどが決まると、同年5月には、鹿児島、東京、ローマ、ナポリの4カ所で開催した姉妹都市盟約宣言が行われました。その後、両市を結ぶ姉妹都市盟約式が開かれ、盟約を記念し、西鹿児島駅（現在の鹿児島中央駅）前から甲突橋までが「ナポリ通り」と命名されました。

また、鹿児島市からナポリ市に訪

問親善使節団が派遣された際には、盛大な祝賀行事が繰り広げられ、最大の呼び物、武者行列が進むと、沿道に約5万人の人たちが歓迎の人波をつくり、珍しいサムライ姿に歓声を上げたそうです。

その後も交流は続き、両市は昨年、姉妹都市盟約55周年を迎えています。



ナポリ市との姉妹都市盟約式典